## 令和4年度の重点課題

- ○新体力テストの総合評価のAB率37%, DE率12%である。【(AB-DE)率37%】
- 〇男女ともに、「50m走」「20mシャトルラン」が県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- ○「上体起こし」の項目では、男女ともに全 国平均値より低い学年がある。
- ○運動習慣に関するアンケートによると, 1 日の運動実施時間が, 30分未満と回答 する児童の割合が男子で10%, 女子で 16%となっており, 運動をしない児童の 割合を減らしていく必要がある。

# 上記の課題を受けて具体的に 取り組んだ事項

- ○体育委員会の児童が中心となり、年間 を通して全校児童の体力を高める取り 組みを行った。(50m走測定、板城西 サーキットトレーニング、鬼ごっこ大会、 ドッジボール大会、3分間走、縄跳び大 会、外遊びの呼びかけ)
- ○元オリンピック選手や実業団陸上部を 外部講師として招き、全校児童対象に、 年2回の陸上教室を実施した。(松田亮 選手による短距離の走り方指導、ダイ ソー女子陸上部による長距離の走り方 指導)
- ○各学年での授業実践の交流や、授業 内容の相談等を教員間で行うことで、授 業改善に繋げた。

## 令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.56	15.22	31.78	39.22	37.56	9.71	142.11	18.00	48.22	第5学年	18.00	19.33	31.33	40.33	40.67	9.40	162.67	15.67	58.00

- 県平均値かつ全国平均値未満・

## 令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

												<del></del>	<del></del>						
男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.56	15.22	31.78	39.22	37.56	9.71	142.11	18.00	48.22	第5学年	18.00	19.33	31.33	40.33	40.67	9.40	162.67	15.67	58.00

県平均値かつ全国平均値未満

#### 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

#### 好き やや好き やや嫌い 嫌い 女子 好き やや好き やや嫌い 嫌い 第5学年 88.9 11.1 0.0 0.0 第5学年 66.67 33.33 0.00

## 学校独自の意識調査

٦.	Ī	男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
ŀ		第1学年	100	0	0	0	第1学年	67	33	0	0
ŀ		第2学年	60	20	20	0	第2学年	50	50	0	0
ŀ	E	第3学年	100	0	0	0	第3学年	75	0	0	25
•		第4学年	100	0	0	0	第4学年	80	20	0	0
•		第5学年	89	11	0	0	第5学年	100	0	0	0
•	E	第6学年	92	8	0	0	第6学年	58	14	28	0

# 重点課題

# 情意面での課題

○運動やスポーツをすることがややきらいや嫌いと答える 児童の割合が7%である。(女子の方が多い。)

## 体力面での課題

〇男子

・「握力」以外の項目において、県平均値かつ全国平均値 より低い学年がある。

○女子

・「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低 い学年がある。

## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

年間通して, 準備運動の中にサーキットトレーニングや鬼遊びや柔軟運動を取り入れる。

- ・ふえ鬼, バナナ鬼, しっぽとりなどの鬼ごっこ
- ・タイヤ跳び
- ・うんてい
- ・登り棒 等

## 体育の授業以外で行う取組内容

- ・全校児童対象に、年2回の陸上教室の実施。
- ・学校全体で3分間走に取り組む。
- ・全校持久走大会の実施。(持久走大会当日に、トライアスロン福元哲郎選手と一緒に走った後、 講演会の実施)
- ・縄跳びカードを配布し、体育や家庭学習で取り組む。
- ・全児童を対象とした意識調査を実施する。

#### ○「運動やスポーツをすることが好き」や「やや好き」と答える児童の割合を、93%以上にする。

令和6年度の 重点目標値

- 〇男女ともに、「50m走」「20mシャトルラン」を県平均値かつ全国平均値以上を目標にする。
- ○1日の運動実施時間が、30分未満と回答する児童の割合を10%未満にする。